(9) ソフトボール

令和4年度 第57回群馬県高等学校総合体育大会ソフトボール競技会 兼 第48回男子・第72回女子関東高等学校ソフトボール大会群馬県予選会

- 2. 会場 第1日(13日) 9時~ 伊勢崎市ソフトボール場

第2日(14日) 9時~ 伊勢崎市ソフトボール場

第3日(15日) 9時~ 伊勢崎市ソフトボール場

- 3. 競技規定 2022年度日本ソフトボール協会競技規則による。
- 4. 競技方法 男女共トーナメント方式で実施する。
- 5. 新型コロナウイルス対策

県高体連作成の「新型コロナウイルス感染症に係る群馬県高体連主催大会等実施ガイドライン」に沿った対策を講じるとともに、細部については、各競技団体作成のガイドラインや群馬県作成の「新型コロナウイルス感染症に係る県主催イベント等開催ガイドライン」に準じた万全の対策を講じる。

- 6. 得点方法 学校別得点は県高校総体実施要項内規による。
- 7. 引率·監督
 - (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。(但し、公立学校にあっては教員とする。)また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則78条の2に示されたもの)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は県高体連会長に事前に届け出ること。
 - (2)監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は障害・賠償責任保険(スポーツ安全 保険等)に必ず加入することを条件とする。

8. 参加資格

- (1)選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
- (2) 本連盟ソフトボール専門部に登録を完了し、且つ、群馬県、日本ソフトボール協会に有効に登録を完了しているもの。
- (3)年齢は平成15年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成は、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。但し、一家転住の場合は、特例として参加を認める。
- (6) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、当該校長の承認を必要とする。 また、日常的に健康状態を確認し、当日は「健康状態申告書」を提出すること。
- (7)組合せ会議において各校顧問の合意があれば、合同チームの参加を認める。

9. 出場制限

- (1) 1 校男子 1、女子 1 チームとする。
- (2) チーム編成は、引率責任者1名、監督1名、スコアラー1名、選手20名以内とする。但し、スコアラーは生徒であること。
- (3)卒業を目的とする外国人留学生の出場枠は2名とする。

10. 申込方法

別冊申込書の1部を各高等学校でとりまとめ、4月25日(月)午後2時までに下記へ申し込む事。 〒371-0805 前橋市南町4丁目35-1

県立前橋商業高校内 群馬県高等学校体育連盟事務局

- 11. 組合せ会議 4月26日(火)9:00~ 前橋育英高等学校にて抽選により決定する。
- 12. 表彰 男女優勝校は優勝楯(持回り)を、男子3位まで、女子5位までに表彰状を授与する。
- 13. 関東大会出場

男子上位2チーム、女子上位2チームは、令和4年度第48回男子・第72回女子関東高等学校ソフトボール大会(6/4,5茨城県桜川市・那珂市)の出場権を得る。

- 14. 使用球 日本ソフトボール協会検定3号ゴムボール。(ケンコー)
- 15. シード 令和3年度新人大会の男子上位2校、令和4年度春季大会の女子上位8校とする。
- 16. 取得資格 男子上位 2 校、女子上位 8 校を県選手権大会のシード校とする。
- 17. 大会中止条件

次の①から③のいずれかに該当する場合、大会を中止とする。

- ①高体連作成の「新型コロナウイルス感染症に係る群馬県高体連主催大会等実施ガイドライン」の
- 「2. 県高体連主催大会再開に当たっての基本的な考え方」に示されている開催条件が整わない場合
- ②県内の感染状況に鑑みて、安全が確保できないと判断した場合
- ③その他、群馬県教育委員会又は群馬県高等学校体育連盟より大会の中止指示等があった場合
- 18. その他
 - ①参加者は、同一のユニフォームを着用する。背番号は監督 30 番・主将 10 番とする。<u>合同チームの</u>場合もそれぞれの自チームのユニフォームを着用するが、番号が重複しないようにする。
 - ②コールドゲームは、3回以降15点差・4回以降10点差・5回以降7点差で成立する。
 - ③時間制限は設定しない。
 - ④登録の追加・変更は指定の用紙において大会初日の8:00までに大会本部に提出すること。
 - ⑤新型コロナウイルスの影響により、選手を抹消せざるを得ない場合に限り、試合前の選手追加を認める。
 - ⑥大会運営を円滑にするために必ず引率責任者をつけること。
 - ⑦開始予定時刻の最大60分の繰り上げがある。これに遅れた場合は棄権扱いとすることがある。
 - ⑧傷害・事故の場合は直ちに各校で適切な処置を行い、専門部事務局へ連絡すること。なお、参加者は健康保険証を持参すること。
 - ⑨その他、必要と思われる場合は、参加各校へ直接連絡する。